

2025年3月19日



阪神電車でタッチ決済時の係員への申出が不要に ～3月21日（金）各駅自動改札機の対応が完了します～

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：久須勇介）では、タッチ決済対応のカード（クレジットカード・デビットカード・プリペイドカード）やカードが設定されたスマートフォン等による鉄道乗車サービス（以下、タッチ決済サービス）を2024年10月から開始し、2025年2月から各改札口につき原則1台の自動改札機での同サービス対応を順次行ってきました。

この度、2025年3月21日（金）の久寿川駅・石屋川駅での対応をもって各駅（※）の自動改札機で同サービスをご利用いただけるようになります。

これまでは、駅の係員窓口付近に設置されたタッチ決済サービス専用端末をご利用の都度、駅係員に声をおかけいただく必要がありましたが、交通系ICカードと同じく自動改札機で利用できるようにしたことで、訪日外国人観光客をはじめとしたお客様に、よりスムーズにタッチ決済サービスをご利用いただけることとなります。

（※）久寿川駅は3月21日（金）の午後、石屋川駅は同日の夜から自動改札機でご利用可能となる予定です。

西代駅（山陽との共同使用駅）は4月1日（火）に対応予定です。

また、無人駅である東鳴尾駅と洲先駅は、自動改札機を設置していないため専用端末での対応となります。



タッチ決済対応改札機(各改札口に原則1台設置)

阪神グループは、「「たいせつ」がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の「たいせつ」と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以上